



リットウにしちゅうがっこう がっこう
栗東西中学校・学校だより No.1

きょういくもくひょう『こころゆた
教育目標『心豊かで しなやかな生徒の育成』

2025(令和7)年4月9日
栗東西中学校

つ な が り



がっこうきょういくもくひょう じつげん 学校教育目標の実現にむけて



2025年度がはじまります。今年度、学校教育目標を

こころゆた せいと いくせい
『心豊かで しなやかな生徒の育成』と変更しました。

この言葉には、10年後、20年後の社会を担う人材として

「なりたい自分をめざして自ら挑戦し、失敗してもそれを生かして次の挑戦ができる生徒」

「多様な人と関わり、考えをやりとりし、新たな思考や方法を生み出せる生徒」

を育てていこうという栗東西中学校の決意が込められています。

そのために生徒のみなさんに覚えておいてほしいことが次のめざす生徒像です。

めざす生徒像「自立できる生徒」

自分を大切にできる生徒

生きていることは素晴らしいこと、あなたはあなたのままで大切な存在です。決して「どうせ自分なんて」ではありません。みなさんの中の「なかなかやるやん、自分」を増やしていきましょう。

人を大切にできる生徒

「みんな仲良く」なんて言いません。「わかりあえなくても仲間」、同じ場所で、同じ時間を過ごし、その中でそれぞれの違いを認め合い、尊敬しあえる集団を作りましょう。

目標を持ち、達成における生徒

10年後、どんな自分になりたいのか、そのためになにをがんばり、なにを我慢するのか、決めるのは自分自身です。道を間違えたらやり直す、そんな力を育てましょう。

栗東西中学校の主役は生徒のみなさんです。すべての人にあたたかい居場所となる栗東西中学校を、ともに創っていきましょう。

今年の学校だよりのタイトルは『つながり』です。生徒同士、生徒や保護者の方と教員、いろんなつながりを大切に、栗東西中学校を創っていきたいと思います。たくさんの方に支えられて栗東西中学校があります。そのすべての方に「ありがとう」の思いをこめて教育活動に取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。